

令和7年度

山形大学

データサイエンス 教育プログラム

データサイエンスマイスター制度

これからの社会に必要なデータ活用のスキルを身につけて

データサイエンスマイスターを目指そう!

本制度は、本学が定めるデータサイエンス関連の認定科目を修得した学生を「データサイエンスマイスター」として認定するものです。認定基準は、ベーシック(リテラシーレベル)、アドバンスド(応用基礎レベル)の2段階を設置しました。これからの社会に必要なデータ活用のスキルを基礎から身につけましょう。

2つの認定基準

BASIC

リテラシー
レベル

ADVANCED

応用基礎
レベル

認定証発行

「データサイエンスマイスター認定証」の発行希望者は、WebClassから申請することができます。

詳しくは
こちら



文部科学大臣認定

本制度(ベーシック・アドバンスド)は、文部科学省「数理・データサイエンス・AI教育プログラム(MDASH)」リテラシーレベル・応用基礎レベルの認定を受けています。





専門課程（研究・論文）

リテラシー、応用基礎のスキルを基盤に自分の専門分野や興味のある科目を履修し、データを活用した課題解決、研究に活かす。

※分野を超えた学部間、産官学連携による研究事例も多くあります。

DATA SCIENCE MEISTER アドバンス認定 ADVANCED

ベーシックと
アドバンス認定科目
計2科目4単位を取得

アドバンス認定科目

*全学部選択科目

AI・データサイエンス要論 （データサイエンス（応用））

AI・データサイエンスの知識を様々な専門分野へ応用し（AI×専門分野）、現実の課題解決、価値創造を行う上で必要な知識を習得

- 基盤共通教育共通科目（情報科学）
- 開講時期：後期 ● 2単位

KEY WORD

アルゴリズム、数学、統計学、
機械学習、Python

ベーシック認定科目

*理学部以外の全学部必修科目

データ解析基礎 （データサイエンス（基礎））

現代社会を理解する上で必要不可欠なデジタルデータの扱い方、データ解析を行う上で必要となるデータの基本的な処理方法と表現方法を習得

- 基盤共通教育共通科目（情報科学）
- 開講時期：前期 ● 2単位

KEY WORD

質・量的データ、平均、ばらつき、分布図、
時系列データ、
データ倫理

*理学部必修科目

データサイエンスⅠ （数理科学）

科学や実社会の多くの場面で、データを用いた客観的・論理的なエビデンスに基づく仮説構築や意思決定を行う際の基礎となる幅広い知識を習得

- 基盤共通教育共通科目（サイエンススキル）
- 開講時期：前期 ● 2単位

KEY WORD

アルゴリズム、機械学習、
自然言語処理、
バイオインフォマティクス、
データ倫理

授業の空き時間を有効活用
もっと楽しくなる

LET'S ENJOY DATA SCIENCE !

データサイエンス

最新のイベント情報はSNSをチェック！

YUDS_staff



X(エックス)



Instagram



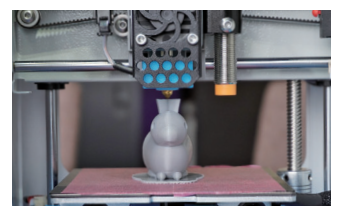
DSCafé（データサイエンスカフェ）

データサイエンスに関連するテーマで、学内外のプレゼンターによるミニプレゼンテーションを開催します。学生、教職員、企業や地域の方々が集まり、参加者同士がつながるコミュニティ形成の場になっています。



DSS（データサイエンス スタディセッション）

データ活用による課題解決に取り組みます。参加者は学習プログラムに沿って、データ活用の手法を基礎から学び、グループワークによる議論を重ねながら、課題解決までのプロセスを体験します。



3Dプリンター体験

3Dプリンター、3Dスキャナーを完備。3Dモデリングに挑戦して研究の材料やオリジナル作品を作りたい方は是非ご利用ください。3Dプリンター初心者でも気軽に参加できる講習会も開催します。